

## 一般質問の質問者順番と質問事項

(令和5年 第4回定例会)

質問順位	12 6番議員 天本 勉	
質問事項1	森林環境譲与税を活用した森林の整備促進について	
質問の要旨	<p>森林の有する公益的機能は、地球温暖化防止のみならず、国土の保全や水源の涵養等、国民に広く恩恵を与えるものであり、適切な森林の整備等を進めていくことは、我が国の国土や国民の生命を守ることにつながる一方で、所有者や境界が分からない森林の増加、担い手の不足等が大きな課題となっている。</p> <p>このような現状の下、平成30(2018)年5月に成立した森林経営管理法を踏まえ、パリ協定の枠組みの下における我が国の温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止等を図るための森林整備等に必要な地方財源を安定的に確保する観点から、平成31(2019)年3月に「森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律」が成立し、「森林環境税」及び「森林環境譲与税」が創設された。</p> <p>「森林環境譲与税」は、市町村による森林整備の財源として、令和元(2019)年度から、市町村と都道府県に対して、私有林人工林面積、林業就業者数及び人口による客観的な基準で按分して譲与されている。</p> <p>また、「森林環境税」は、令和6(2024)年度より個人住民税均等割から国税として1人年額1,000円を市町村が賦課徴収する。</p> <p>市町村においては、間伐等の「森林の整備に関する施策」と人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の「森林の整備の促進に関する施策」に充てることとされており、また、都道府県においては「森林整備を実施する市町村の支援等に関する費用」に充てることとされている。</p> <p>基山町の森林環境譲与税を活用した森林の整備促進について、今後の方針及び取組について問う。</p>	
具体的な質問及び質問の相手	<p>(1) 所有山林に関する意向調査が令和元年8月、再調査が令和2年12月に実施されている。その目的と調査結果を示せ</p> <p>(2) 意向調査の結果を踏まえ、基山町の現状と課題は何か</p> <p>(3) 山林の維持・管理に関して佐賀県との連携及び協議はしているのか</p> <p>(4) 基山町の森林の維持・管理の方針を示せ</p> <p>(5) 今後の取組とスケジュールを示せ</p>	<p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p>

## 一般質問の質問者順番と質問事項

(令和5年 第4回定例会)

質問順位	12 6番議員 天本 勉	
質問事項2	第6次基山町総合計画の策定について	
質問の要旨	<p>総合計画は、地方自治体の将来像を示し、町政を総合的・計画的に運営するための各行政分野における政策や施策の方向性を定める町政運営の最も基本となる計画である。</p> <p>また、自治体の全ての計画の基本となり、地域づくりの最上位に位置付けられており、「基本構想」「基本計画」「実施計画」からなる自治体の行政運営の根幹となる計画である。</p> <p>基山町においては、「第5次基山町総合計画」に基づき、基本構想に掲げたまちの将来像『「アイが大きい基山町」～住む人にも訪れる人にも満足度 No. 1 のまち基山の実現～』を目指しまちづくりを進めているが、この計画が令和7年度に計画期間が終了することから、令和8年度を初年度とする「第6次基山町総合計画」の策定に向け、今年度から3か年での策定作業が進められている。</p> <p>この策定に向けた方針等について問う。</p>	
具体的な質問 及び 質問の相手	<p>(1) 策定体制を示せ</p> <p>(2) 町民のまちづくりに対する意見、要望等の収集方法及び計画への反映を示せ</p> <p>(3) 今後の取組とスケジュールを示せ</p>	<p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p>